

2018年度全日本少年サッカー東京都大会14ブロック予選

2018/09/12版

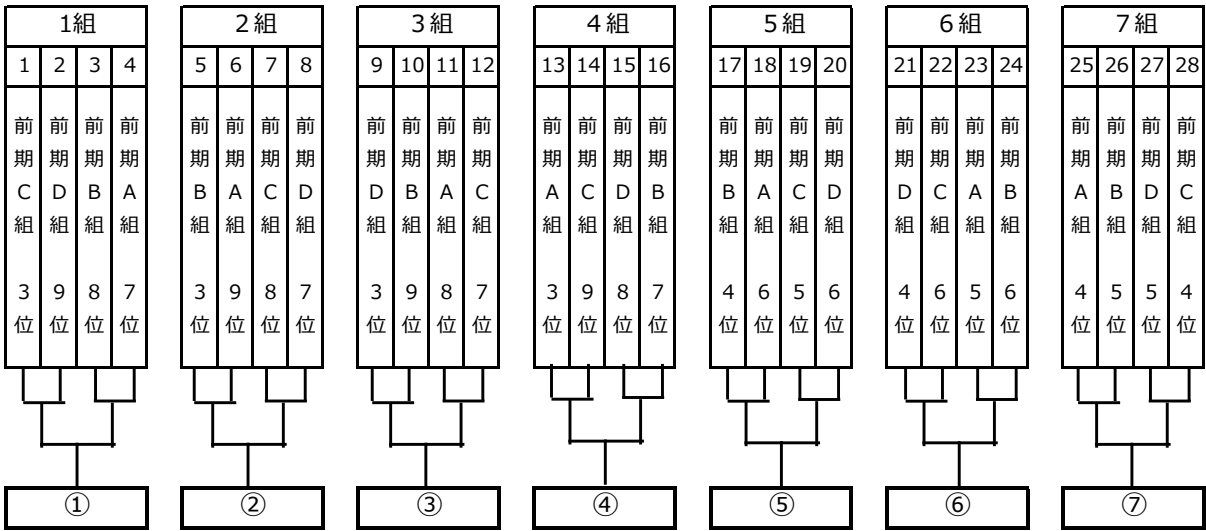
■大会方式

- ・前期リーグ Aリーグ～Dリーグの順位で、1次トーナメント戦を行い、その後 2次トーナメント戦を行なう。  
※前期各リーグの1位・2位はシード扱いとする。
- ・シードは2次トーナメント戦から参加する。

■1次トーナメント戦

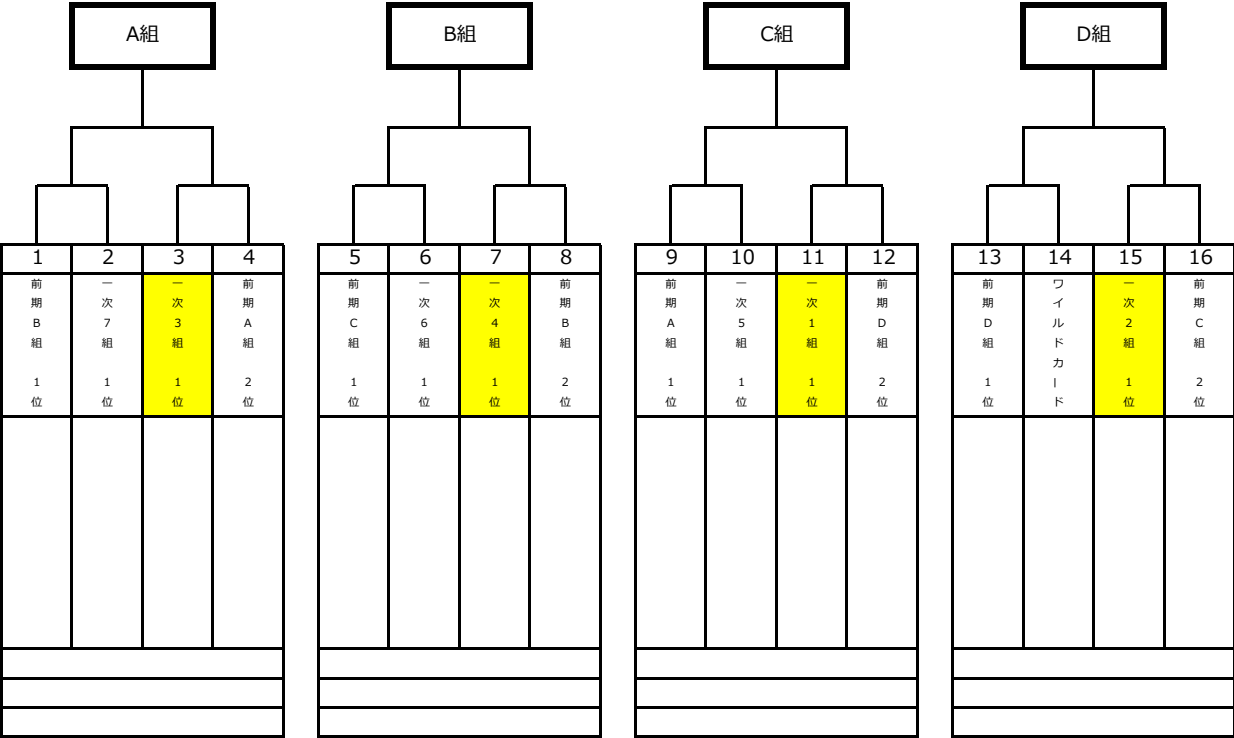
- ・前期3位の4チームが1組～7組に入る。 同じ組には入らない。
- ・前期4位の4チームが1組～7組の3位の組以外に入る。 1チームのみ4位のチームが同じ組に入る。
- ・5組・6組・7組のリーグの4位・5位・6位は原則 前期での同じリーグと対戦しない組合せとする。
- ・前期の各順位で以下の組合せに入る。
- ・1次トーナメント戦で1位のチームが2次トーナメント戦に進出する。
- ・5組・6組・7組の2位のチームをワイルドカードの1チームとする。※委員長・副委員長の抽選

会場

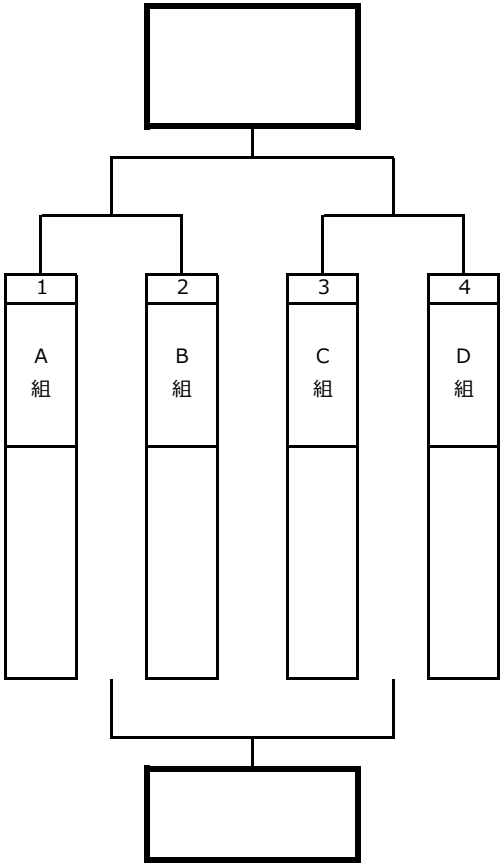


■2次トーナメント

- ・前期3位のチームの組は、2次トーナメント戦では、3・7・11・15に入る。
- ・1次トーナメント戦でワイルドカードのチームは、前期1位と最初に対戦する番号に入る。
- ・1次トーナメント戦の他のチームは、空いたところに入る。
- ・前期の2位のチームは、原則 前期の1位チームと対戦しない組合せとする。
- ・前期の3位の組は、原則 前期の同じ2位と対戦しないように、調整する。
- ・1次リーグ戦の5組・6組・7組の1位も前期の1位と原則 対戦しない組合せとする。 ※但し、出来ない場合は実施しない。



■決勝トーナメント



2次トーナメント勝ち抜けの4チームでトーナメントを実施し、第1代表～第4代表を決定する。